

市場予測・将来展望シリーズ

2019年版 車載用・産業用蓄電池市場の実態と将来展望

—スマートバッテリー～ 次世代電池・大容量二次電池&キャパシタ市場実態予測・部材 —

2019年2月22日刊行

表紙・目次

株式会社 日本エコノミックセンター

編集 スマートデバイスグループ

Copyright JAPAN ECONOMIC CENTER CO., LTD.

はじめに

2016年4月から電力小売完全自由化がスタートします。その際、定置用蓄電池も必要な役割を担うこととなります。東日本大震災を受けて、エネルギー政策の方向性としてクリーンエネルギーへの重点シフトが打ち出されています。エネルギー需給においても、需要家自らが重要な役割を担うこととなります。国民一人一人がエネルギーの需要家であると同時に、エネルギーの生産者として再生可能エネルギーや蓄電システムを駆使することによって、従来の集権型エネルギーから、地域型エネルギーに転換していきます。

また、経済産業大臣及び国家戦略担当大臣の先導（イニシアチブ）のもと、横断的なプロジェクトチームが発足。2020年に世界全体の蓄電池市場規模の5割のシェアを日本の関連メーカーが獲得するのを目標としています。さらに市場の獲得目標のみならず、目指すべき社会像を掲げることが重要との認識から、エネルギー・環境会議における検討等を踏まえつつ、蓄電池戦略では、蓄電池の普及により社会像を実現していくことも目標としています。

大容量蓄電池（車載・産業・公共施設）では、電気自動車向けに進展が見込まれ、またレドックスフロー電池は実証試験が開始されています。大容量キャパシタ（LiC・EDLC）は、エネルギー回生システムなど搭載する自動車が増えており、充電された電気を取り出すことも研究されています。

本レポートの序章では、大容量二次電池や大容量キャパシタ注目市場を掲載、第I章では、大容量二次電池の世界市場の動向と展望について、調査及び分析を行っています。第II章では、大型キャパシタ世界市場の動向や展望について述べています。第III章では、大容量蓄電池部材市場の動向や展望について記載しています。第IV章では、大容量蓄電池部材メーカーの動向や展望を掲載。また第V章では、大容量蓄電池メーカーの動向や今後の展望について述べています。

弊社は本年、創立52周年を向かえる市場調査・マーケティング会社です。将来展望シリーズは、新規参入される企業様を含めた事業計画書の立案、事前調査、実行、検証など幅広く活用されています。なお、当レポートは2月14日現在の調査内容です。

平成31年2月
株式会社 日本エコノミックセンター 調査部
スマートデバイスグループ

☆☆☆ 目 次 ☆☆☆

2019 車載用・産業用蓄電池市場の実態と将来展望 ～ 将来展望シリーズ

序 章 大容量蓄電池注目市場の動向と展望

| | |
|--|---|
| 1. 次世代電池と電動自動車 (xEV)・仮想発電所 (VPP) | 1 |
| (1) 電動自動車 (xEV) 市場の動向と展望 | 1 |
| (2) 仮想発電所 (VPP) の動向と展望 | 6 |
| (3) 次世代電池 (NGB) 市場の動向と展望 | 8 |

第 I 章 大容量二次電池市場の動向と展望

| | |
|--------------------------------------|----|
| 1. 大容量二次電池世界／国内市場の動向と実態 | 11 |
| (1) 二次電池世界／国内市場概況 (2017～18 年度) | 11 |
| ①二次電池世界市場推移・予測 (数量・金額) | 12 |
| ②二次電池世界メーカーシェア (数量・金額) | 14 |
| ③大容量二次電池世界市場推移・予測 (金額) | 16 |
| ④車載用二次電池別世界市場推移・予測 (数量・金額) | 17 |
| ⑤車載用二次電池出荷金額構成比率) | 18 |
| ⑥産業用二次電池別世界市場推移・予測 (数量・金額) | 19 |
| ⑦産業用二次電池出荷金額構成比率 | 20 |
| ⑧車載用蓄電池別世界市場推移・予測 (金額) | 21 |
| ⑨産業用蓄電池別構成比率世界市場推移・予測 (金額) | 22 |
| 2. 大容量二次電池の種類と特徴 | 23 |
| (1) リチウムイオン電池の特徴と種類 | 23 |
| (2) リチウムイオン電池の課題と今後 | 24 |
| (3) リチウムイオン電池の新材料の動向 | 25 |
| (4) 大型ニッケル水素電池 (Ni-MH) 電池の動向 | 27 |
| (5) レドックス・フロー電池の動向 | 28 |
| (6) NAS (ナトリウム硫黄) 電池の動向 | 29 |
| 3. タイプ別二次電池世界市場推移・予測 (全体) | 30 |
| (1) タイプ別二次電池出荷数量推移・予測 | 30 |
| (2) タイプ別二次電池出荷金額推移・予測 | 31 |
| 4. タイプ別二次電池世界市場推移・予測 (個別) | 32 |
| (1) タイプ別二次電池世界市場推移・予測 (数量・金額) | 32 |
| (2) リチウムイオン電池世界市場推移・予測 (数量・金額) | 33 |
| (3) リチウムイオン電池世界メーカーシェア (数量・金額) | 34 |
| (4) タイプ別リチウムイオン電池市場推移・予測 | 36 |
| (5) ニッケル水素電池世界市場推移・予測 (数量・金額) | 37 |

| | |
|--|----|
| (6) ニッケル水素電池世界メーカーシェア (数量・金額) | 38 |
| (7) タイプ別ニッケル水素電池世界市場推移・予測 | 40 |
| (8) 用途別ニッケル水素電池世界市場推移・予測 | 41 |
| (9) 鉛蓄電池世界市場推移・予測 (数量・金額) | 42 |
| (10) 鉛蓄電池世界メーカーシェア (数量・金額) | 43 |
| (11) 用途別鉛蓄電池世界市場推移・予測 | 45 |
| (12) NAS (ナトリウム硫黄) 電池世界市場推移・予測 (数量・金額) | 46 |
| (13) 用途別 NAS 電池世界市場推移・予測 | 47 |
| (14) レドックス・フロー電池世界市場推移・予測 (数量・金額) | 48 |
| (15) 用途別レドックス・フロー電池世界市場推移・予測 | 49 |
| 5. 用途別リチウムイオン電池世界市場推移・予測 | 50 |
| (1) 用途別リチウムイオン電池世界市場推移・予測 (数量) | 50 |
| (2) 用途別リチウムイオン電池出荷数量構成比率 | 51 |
| (3) 用途別リチウムイオン電池世界市場推移・予測 (金額) | 52 |
| (4) 用途別リチウムイオン電池出荷金額構成比率 | 53 |
| (5) 車載用リチウムイオン電池世界市場推移・予測 (数量・金額) | 54 |
| (6) 車載用リチウムイオン電池メーカーシェア (容量・金額) | 55 |
| (7) 産業用リチウムイオン電池世界市場推移・予測 (容量・金額) | 57 |
| (8) 産業用リチウムイオン電池メーカーシェア (容量・金額) | 58 |
| 6. メーカー別二次電池出荷数量・金額一覧 (表) | 60 |
| (1) メーカー別二次電池出荷数量推移・予測 | 61 |
| (2) メーカー別二次電池出荷金額推移・予測 | 62 |
| 7. タイプ別二次電池メーカー出荷数量推移・予測 | 63 |
| (1) リチウムイオン電池メーカー別出荷数量推移・予測 | 63 |
| (2) ニッケル水素電池メーカー別出荷数量推移・予測 | 64 |
| (3) 鉛蓄電池メーカー別出荷数量推移・予測 | 65 |
| 8. タイプ別二次電池メーカー出荷金額推移・予測 | 66 |
| (1) リチウムイオン電池メーカー別出荷金額推移・予測 | 66 |
| (2) ニッケル水素電池メーカー別出荷金額推移・予測 | 67 |
| (3) 鉛蓄電池メーカー別出荷金額推移・予測 | 68 |
| 【参考】二次電池統計資料(経済産業省機械統計) | 69 |

第II章 大容量キャパシタ市場の動向と展望

| | |
|-------------------------------------|----|
| 1. 大容量キャパシタ (EDLC) 市場の動向と実態 | 73 |
| (1) 電気二重層キャパシタ市場 (EDLC) の最新動向 | 73 |
| (2) 電気二重層キャパシタの市場概況と動向 | 74 |
| ①電気二重層キャパシタ世界市場推移・予測 (数量・金額) | 75 |
| ②電気二重層キャパシタ世界メーカーシェア (数量) | 76 |
| ③電気二重層キャパシタ世界メーカーシェア (金額) | 77 |

| | |
|-------------------------------------|-----|
| ④電気二重層キャパシタ国内市場推移・予測（数量・金額） | 78 |
| ⑤電気二重層キャパシタ国内メーカーシェア（数量） | 79 |
| ⑥電気二重層キャパシタ国内メーカーシェア（金額） | 80 |
| 2. 大容量キャパシタ（LiC）市場の動向と実態 | 81 |
| (1)リチウムイオンキャパシタ（LiC）の技術動向 | 81 |
| (2)リチウムイオンキャパシタの特徴と用途例 | 82 |
| (3)リチウムイオンキャパシタの市場概況と動向 | 83 |
| ①リチウムイオンキャパシタ市場推移・予測（数量・金額） | 84 |
| ②リチウムイオンキャパシタメーカーシェア（数量） | 85 |
| ③リチウムイオンキャパシタメーカーシェア（金額） | 86 |
| ④リチウムイオンキャパシタメーカー別出荷数量推移・予測 | 87 |
| ⑤リチウムイオンキャパシタメーカー別出荷金額推移・予測 | 88 |
| ⑥用途別リチウムイオンキャパシタ出荷数量推移・予測 | 89 |
| ⑦用途別リチウムイオンキャパシタ出荷数量構成比率 | 90 |
| ⑧用途別リチウムイオンキャパシタ出荷金額推移・予測 | 91 |
| ⑨用途別リチウムイオンキャパシタ出荷金額構成比率 | 92 |
| 3. 大容量キャパシタ別世界市場推移・予測 | 93 |
| ①キャパシタ別世界市場推移・予測（数量・金額） | 93 |
| ②大容量キャパシタ別世界市場推移・予測（金額） | 94 |
| ③車載用キャパシタ別世界市場推移・予測（2010～40年度） | 96 |
| ④産業用キャパシタ別世界市場推移・予測（2010～40年度） | 97 |
| 4. 電気二重層キャパシタ実態調査集計資料 | 98 |
| (1)主要国内メーカー別出荷数量・金額一覧（2014～22年度） | 98 |
| (2)主要国内メーカー別出荷数量推移・予測（2010～22年度） | 99 |
| (3)主要国内メーカー別出荷金額推移・予測（2010～22年度） | 100 |
| (4)タイプ別電気二重層キャパシタ市場推移・予測（全体）（～20年度） | 101 |
| ①タイプ別電気二重層キャパシタ出荷数量推移・予測 | 101 |
| ②タイプ別電気二重層キャパシタ構成比率（数量） | 102 |
| ③タイプ別電気二重層キャパシタ出荷金額推移・予測 | 103 |
| ④タイプ別電気二重層キャパシタ構成比率（金額） | 104 |

第三章 大容量蓄電池部材市場の動向と展望

| | |
|-------------------------------|-----|
| 1. リチウムイオン電池構成部材の動向と実態 | 105 |
| (1)リチウムイオン電池部材市場の最新動向 | 105 |
| (2)リチウムイオン電池の部材概要と動向 | 106 |
| ①リチウムイオン電池部材世界市場推移予測（金額） | 107 |
| (3)リチウムイオン電池構成部材の供給関係 | 108 |
| ①リチウムイオン電池構成部材世界市場推移予測（数量・金額） | 109 |
| ②リチウムイオン電池構成部材世界市場構成比率（金額） | 110 |

| | |
|---------------------------------------|-----|
| 2. リチウムイオン電池正極材の動向と展望 | 111 |
| (1) リチウムイオン電池正極材の最新動向 (3 元素) | 111 |
| ① リチウムイオン電池正極材世界市場推移・予測 (数量・金額) | 112 |
| ② リチウムイオン電池正極材世界メーカーシェア (金額) | 113 |
| ③ リチウムイオン電池正極材メーカー出荷金額推移・予測 | 114 |
| 3. リチウムイオン電池負極材の動向と展望 | 115 |
| (1) リチウムイオン電池負極材の最新動向 (SiO) | 115 |
| ① リチウムイオン電池負極材世界市場推移・予測 (数量・金額) | 116 |
| ② リチウムイオン電池負極材世界メーカーシェア (金額) | 117 |
| ③ リチウムイオン電池負極材メーカー出荷金額推移・予測 | 118 |
| 4. リチウムイオン電池電解液の動向と展望 | 119 |
| (1) リチウムイオン電池電解液の最新動向 (全固体／添加剤) | 119 |
| ① リチウムイオン電池電解液世界市場推移・予測 (数量・金額) | 120 |
| ② リチウムイオン電池電解液世界メーカーシェア (金額) | 121 |
| ③ リチウムイオン電池電解液メーカー出荷金額推移・予測 | 122 |
| 5. リチウムイオン電池セパレータの動向と展望 | 123 |
| (1) リチウムイオン電池セパレータの最新動向 (熱暴走対策) | 124 |
| ① リチウムイオン電池セパレータ世界市場推移・予測 (数量・金額) | 124 |
| ② リチウムイオン電池セパレータ世界メーカーシェア (金額) | 125 |
| ③ リチウムイオン電池セパレータメーカー出荷金額推移・予測 | 126 |
| 6. キャパシタ用構成部材の動向と展望 | 127 |
| (1) キャパシタ用構成部材の動向と実態 | 127 |
| (2) キャパシタ用部材世界市場推移・予測／シェア | 128 |
| ① キャパシタ用部材世界市場推移・予測 | 128 |
| ② キャパシタ別部材世界市場推移・予測 | 129 |
| ③ キャパシタ用部材別世界市場推移・予測 | 131 |
| ④ キャパシタ用電極材世界市場推移・予測／シェア | 132 |
| ⑤ キャパシタ用電解液世界市場推移・予測／シェア | 134 |
| ⑥ キャパシタ用セパレータ世界市場推移・予測／シェア | 136 |
| 7. キャパシタ用部材メーカー出荷金額推移・予測 (2010～22 年度) | 138 |
| ① キャパシタ用電極材メーカー出荷金額推移・予測 | 138 |
| ② キャパシタ用電解液メーカー出荷金額推移・予測 | 139 |
| ③ キャパシタ用セパレータメーカー出荷金額推移・予測 | 140 |
| ④ キャパシタ用部材メーカー出荷金額推移・予測 | 141 |
| 8. リチウムイオンキャパシタ関連技術の動向 | 142 |
| (1) ナノハイブリッドキャパシタの技術動向 | 142 |
| (2) ハイブリッドキャパシタの技術動向 | 143 |

第IV章 大容量蓄電池部材メーカーの動向と展望

| | |
|-----------------------------------|-----|
| 1. リチウムイオン電池正極材メーカーの動向と展望..... | 145 |
| (2)新日本電工 株式会社..... | 145 |
| (3)株式会社 田中化学研究所..... | 146 |
| (4)戸田工業 株式会社..... | 147 |
| (5)日亜化学工業 株式会社..... | 148 |
| (6)日本化学工業 株式会社..... | 149 |
| 2. リチウムイオン電池負極材メーカーの動向と展望..... | 150 |
| (1)JFE ケミカル 株式会社..... | 150 |
| (2)昭和電工 株式会社..... | 151 |
| (3)東海カーボン 株式会社..... | 152 |
| (4)東レ 株式会社..... | 153 |
| (5)日立化成 株式会社..... | 154 |
| (6)三菱ケミカル 株式会社..... | 155 |
| 3. リチウムイオン電池電解液メーカーの動向と展望..... | 156 |
| (1)宇部興産 株式会社..... | 156 |
| (2)関東電化工業 株式会社..... | 157 |
| (3)ステラケミファ 株式会社..... | 158 |
| (4)セントラル硝子 株式会社..... | 159 |
| (5)三菱ケミカル 株式会社..... | 160 |
| 4. リチウムイオン電池セパレーターメーカーの動向と展望..... | 161 |
| (1)旭化成 株式会社..... | 161 |
| (2)宇部興産 株式会社..... | 162 |
| (3)住友化学 株式会社..... | 163 |
| (4)帝人 株式会社..... | 164 |
| (5)東レ 株式会社..... | 165 |
| 5. 有力蓄電池部材メーカーの動向と展望..... | 166 |
| (1)エア・ウォーター 株式会社..... | 166 |
| (2)三洋化成 株式会社..... | 167 |
| (3)日本ゴア 株式会社..... | 168 |
| (4)日本重化学工業 株式会社..... | 169 |
| (5)古河電工 株式会社..... | 170 |

第V章 大容量蓄電池メーカーの動向と展望

| | |
|-----------------------------|-----|
| 1. 大容量二次電池国内メーカーの動向と展望..... | 171 |
| (1)NEC エナジーデバイス 株式会社..... | 171 |
| (2)FDK 株式会社..... | 172 |
| (3)エリーパワー 株式会社..... | 173 |
| (4)川崎重工業 株式会社..... | 174 |
| (5)株式会社 GS ユアサ..... | 175 |

| | |
|-----------------------------|-----|
| (6)住友電気工業 株式会社 | 179 |
| (7)株式会社 東 芝 | 180 |
| (8)日本ガイシ 株式会社 | 182 |
| (9)パナソニック株式会社 | 183 |
| (10)日立化成 株式会社 | 184 |
| (11)古河電池 株式会社 | 186 |
| 2. 車載用二次電池国内メーカーの動向と展望 | 187 |
| (1)オートモーティブエナジーサプライ 株式会社 | 187 |
| (2)日立ビークルエナジー 株式会社 | 188 |
| (3)プライムアースEV エナジー 株式会社 | 189 |
| (4)株式会社 リチウムエナジージャパン | 190 |
| 3. 大容量二次電池海外メーカーの動向と展望 | 191 |
| (1)SK イノベーション (韓国) | 191 |
| (2)LG 化学 (韓国) | 192 |
| (4)サムスン SDI (韓国) | 193 |
| (5)BYD (中国) | 194 |
| 4. 大容量キャパシタメーカーの動向と展望 | 195 |
| (1)エルナー 株式会社 | 195 |
| (2)TOC キャパシタ 株式会社 | 197 |
| (3)ニチコン 株式会社 | 198 |
| (4)日本ケミコン 株式会社 | 200 |
| (5)パナソニック 株式会社 | 200 |
| (6)ルビコン 株式会社 | 204 |
| 5. 大容量チウムイオンキャパシタメーカーの動向と展望 | 206 |
| (1)JM エナジー 株式会社 | 206 |
| (2)太陽誘電エナジーデバイス 株式会社 | 207 |
| (3)日立化成 株式会社 | 208 |
| 6. 大容量二次電池メーカーの戦略 (表) | 209 |
| 7. 大容量キャパシタメーカーの戦略 (表) | 210 |
| 主要メーカー索引 | |
| エリーパワー 株式会社 | 173 |
| 川崎重工業 株式会社 | 174 |
| 株式会社 GS ユアサ | 175 |
| 住友電気工業 株式会社 | 179 |
| 株式会社 東 芝 | 180 |
| 日本ガイシ 株式会社 | 182 |
| パナソニック 株式会社 | 183 |
| 日立化成 株式会社 | 187 |

第IV章 大容量蓄電池部材メーカーの動向と展望（個票）

1. 電気二重層キャパシタ関連メーカーの動向と展望

※ サンプルのため以下の記載内容を省略

| | |
|-------|-----------|
| 会社名 | 〇〇〇〇 株式会社 |
| 本 社 | |
| 会社概要 | |
| 事業内容 | |
| 関連製品 | |
| 生産拠点 | |
| 生産動向 | |
| 担当/販売 | |

EDLC 出荷数量・金額推移予測

(単位:百万個/百万円)

| | 2017年度 (実績) | 2018年度 (実績) | 2019年度 (予測) | 2020年度 (予測) | 2021年度 (予測) |
|------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 出荷数量 | | | | | |
| 前年度比 | | | | | |
| 出荷金額 | | | | | |
| 前年度比 | | | | | |

タイプ別出荷数量・金額推移予測

(単位:百万個/百万円)

| | 2017年度 (実績) | 2018年度 (実績) | 2019年度 (予測) | 2020年度 (予測) | 2021年度 (予測) |
|-------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 小型積層型 | | | | | |
| 前年度比 | | | | | |
| (金額) | | | | | |
| 前年度比 | | | | | |
| (SMD) | | | | | |
| 前年度比 | | | | | |
| (金額) | | | | | |
| 前年度比 | | | | | |
| 小型円筒型 | - | - | - | - | - |
| 前年度比 | - | - | - | - | - |
| (金額) | - | - | - | - | - |
| 前年度比 | - | - | - | - | - |

※ 日本エコノミックセンター推定を含む

第V章 大容量蓄電池メーカーの動向と展望（個票）

1. 二次電池国内主要メーカーの動向と展望

※ サンプルのため以下の記載内容を省略

| | |
|-------|-----------|
| 会社名 | 〇〇〇〇 株式会社 |
| 本店 | |
| 会社概要 | |
| 事業内容 | |
| 製品動向 | |
| 生産拠点 | |
| 研究／開発 | |
| 担当／販売 | |

二次電池出荷容量・金額推移予測

(単位:百万個/百万円)

| | 2017年度 (実績) | 2018年度 (予想) | 2019年度 (予測) | 2020年度 (予測) | 2021年度 (予測) |
|------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 出荷容量 | | | | | |
| 前年度比 | | | | | |
| 出荷金額 | | | | | |
| 前年度比 | | | | | |

タイプ別出荷容量・金額推移予測

(単位:百万個/百万円)

| | 2017年度 (予想) | 2018年度 (予測) | 2019年度 (予測) | 2020年度 (予測) | 2021年度 (予測) |
|----------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| LiB (容量) | | | | | |
| 前年度比 | | | | | |
| (金額) | | | | | |
| 前年度比 | | | | | |
| Ni-MH | | | | | |
| 前年度比 | | | | | |
| (金額) | | | | | |
| 前年度比 | | | | | |
| 鉛蓄電池 | | | | | |
| 前年度比 | | | | | |
| (金額) | | | | | |
| 前年度比 | - % | - % | - % | - % | - % |

※ 日本エコノミックセンター推定を含む

△▼△▼ 主要調査レポートご案内(最新版) ▼▲▼▲

～ 市場予測・将来展望シリーズ - 創エネ・蓄エネ・省エネ関連 ～ 好評発売中!

※ 価格は、すべて税抜きです。

| | |
|---|--|
| 2019 車載用・産業用蓄電池市場の実態と将来展望 ～ 次世代電池・二次電池市場実態/予測・関連部材 | B5判・CD-ROM 210頁 ¥70,000～¥110,000 2019年2月刊 |
| 2019 太陽光発電市場・技術の実態と将来展望 ～ 2018年問題・太陽光発電市場実態予測・関連部材 | B5判・CD-ROM 220頁 ¥70,000～¥110,000 2019年1月刊 |
| 2019 次世代自動車市場・技術の実態と将来展望 ～ 2050年自動車戦略・電動自動車市場予測・蓄電池 | B5判・CD-ROM 230頁 ¥70,000～¥110,000 2018年12月刊 |
| 2019 燃料電池市場・技術の実態と将来展望 ～ 燃料電池市場予測・燃料電池車・関連部材/技術 | B5判・CD-ROM 220頁 ¥70,000～¥110,000 2018年11月刊 |
| 2019 コンデンサ市場・部材の実態と将来展望 ～ コンデンサ市場実態/予測・関連部材・応用製品 | B5判・CD-ROM 220頁 ¥70,000～¥110,000 2018年10月刊 |
| 2018 スマートグリッド市場の実態と将来展望 ～ スマートグリッド市場実態/予測・IoT・仮想発電所 | B5判・CD-ROM 210頁 ¥70,000～¥110,000 2018年9月刊 |
| 2018 リチウムイオン電池市場の実態と将来展望 ～ 車載用LiB・リチウムイオン電池市場予測・部材 | B5判・CD-ROM 220頁 ¥70,000～¥110,000 2018年8月刊 |
| 2018 ZEH市場・関連機器の実態と将来展望 ～ ZEH・HEMS市場実態/予測・関連技術/機器 | B5判・CD-ROM 200頁 ¥70,000～¥110,000 2018年7月刊 |
| 2018 EMC・ノイズ対策市場の実態と将来展望 ～ EMCノイズ対策市場実態/予測・技術・応用製品 | B5判・CD-ROM 200頁 ¥70,000～¥110,000 2018年6月刊 |
| 2018 電子部品・デバイス市場の実態と将来展望 ～ コンデンサ・キャパシタ・EMC対策市場実態予測 | B5判・CD-ROM 220頁 ¥70,000～¥10,000 2018年5月刊 |
| 2018 蓄電池・キャパシタ市場の実態と将来展望 ～ 全固体電池と蓄電デバイス(蓄電池・キャパシタ) | B5判・CD-ROM 200頁 ¥70,000～¥110,000 2018年4月刊 |
| 2018 スマートエネルギー市場の実態と将来展望 ～ 太陽光・風力・燃料電池・バイオマス・地熱・水力 | B5判・CD-ROM 250頁 ¥75,000～¥110,000 2018年3月刊 |
| 2017 スマートコミュニティ市場の実態と将来展望 ～ スマートコミュニティ市場予測・関連市場/関連技術 | B5判・CD-ROM 200頁 ¥70,000～¥110,000 2017年7月刊 |

各調査レポートのお問い合わせ・お申し込みは

創業52周年 (Since 1966)

地域構想・企画・市場調査・出版

株式会社 日本エコノミックセンター

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1丁目11番5号 日本橋吉泉ビル 3F

Tel: 03-3808-0611 / Fax: 03-3808-0617

www.j-economic.co.jp / mail@j-economic.co.jp

2019 車載用・産業用蓄電池市場の実態と将来展望（第一版）

～ 次世代電池・大容量二次電池&キャパシタ市場実態/予測・部材～

FAX 購入申込書

申込日：201 年 月 日

※ 以下の定価はすべて税抜き価格で、別途消費税が加算されます。

購入される商品の口にチェックして下さい

- B5 判+CD タイプ(PDF ファイル) 定価:90,000 円
- プレミアム CD(PDF+Excel ファイル) 定価:90,000 円
- B5 判 210 頁 定価:70,000 円
- CD タイプ 定価:70,000 円
- B5 判+プレミアム CD 定価:110,000 円

※ 上記以外に、A4タイプ、章単位 CD などニーズに対応した商品を提供しております

☆ 企画書・目次・サンプル(PDF)は、HP <http://www.j-economic.co.jp> でご確認ください。

— お問い合わせ、お申し込みは、Tel (03-3808-0611) / Fax (03-3808-0617) まで

※ 下記の担当部署までお気軽に連絡して下さい。(平日:9:00 ~ 17:00)

| | | |
|-----|---|-------|
| 御社名 | | TEL : |
| 所在地 | 〒 | FAX : |
| 部署名 | | 御名前 |
| 御役職 | | |
| 通信欄 | | Mail |

※ ご請求書は、資料発送時に同封致します。ご記入頂きました個人情報は、新刊案内（メール含む）のご案内をさせて頂く場合がございます。お客様の個人情報を第三者に提供する事はございません。ご注文は弊社 HP からご注文できます。

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町 1-11-5 日本橋吉泉ビル 3F

株式会社 日本エコノミックセンター 開発部 / 調査部